

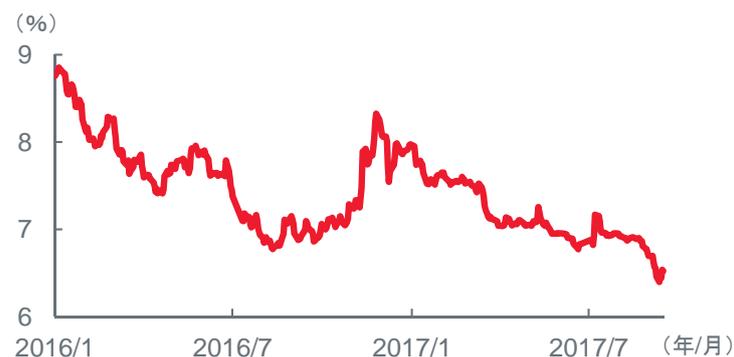
(対象期間:2017/9/11~9/15)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日~2017年9月15日)

[株式市場]

株式市場は狭いレンジでの推移となりました。石炭価格をめぐる新たな規制が政府から示され、石炭株が下落しました。しかし、北朝鮮をめぐる地政学リスクが後退し米国株式市場などが堅調に推移する中で、インドネシア株式市場も上昇しました。

2017/9/8	2017/9/15	変化率
5,857.12	5,872.39	+0.26%

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日~2017年9月15日)

[債券市場]

週初は前週に引き続き利回り低下(価格は上昇)の動きが見られましたが、その後は為替市場において対ルピアで米ドルの買い戻しが優勢になったことを背景に、債券市場で利益確定売りの動きが強まりました。週後半には値ごろ感から買い戻しも見られましたが、上値の重い展開となり、利回りは小幅に上昇(価格は下落)しました。

2017/9/8	2017/9/15	変化幅
6.459	6.523	+0.064

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日~2017年9月15日)

[為替市場]

地政学リスクが後退したことや、10年債の入札の結果などを材料に米国債利回りが上昇したことを受けて、為替市場では米ドルの買い戻しが強まり、ルピアは対米ドルで下落しました。対円では円安米ドル高の進行によりルピアは上昇しました。

2017/9/8	2017/9/15	変化率
0.812	0.839	+3.33%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

170919(01)